

## 感覚はずむ暗闇エンターテイメント「対話のある家」 新プログラム「真っ暗の中で天体観測を楽しむ夕べ」開催 暗闇の中で楽しくフィジカル・ディスタンス

積水ハウス株式会社とダイアログ・イン・ザ・ダーク・ジャパン(本社：東京都中央区、代表：志村真介)は、「住ムフムラボ」(グランフロント大阪)にて、暗闇のエンターテイメント「対話のある家」第31回プログラムを9月10日(木)から10月26日(月)まで開催します。

開催に先立ち、9月1日(火)正午よりWEBでのチケット先行販売を開始します。

- 人のつながりが減ったコロナ禍だからこそ、“純度100%の暗闇”の中で、心をつなぐ大切なコミュニケーションを。
- 大切に思うからこそ、ディスタンス。求められているのは、「ソーシャル・ディスタンス(社会的距離)」より、「フィジカル・ディスタンス(身体的、物理的距離)」。
- 満天の空を「見る」のではなく「感じる」という、世界初のプログラム。



満天の空を感じたことはありますか？

ダイアログ・イン・ザ・ダーク(以下、DID)は、視覚障がい者の案内により、完全に光を遮断した“純度100%の暗闇”の中で、視覚以外の様々な感覚やコミュニケーションを楽しむソーシャル・エンターテイメントです。これまで世界50カ国以上で開催され、日本では22万人以上の人々が体験しています。

お問合せ先 積水ハウス株式会社 広報部 大阪: 06-6440-3021 東京: 03-5575-1740  
大阪市北区大淀中 1-1-88 梅田スカイビル タワーイースト

## 「真っ暗の中で天体観測を楽しむ夕べ」プログラムは世界初

今回のプログラム「真っ暗の中で天体観測を楽しむ夕べ」では、満天の星を「見る」のではなく「感じる」ことで、想像の中で秋の夜空に見えない星が瞬きます。参加者同士で「想像」を共有、身も心もリフレッシュしていただける世界初のプログラムです。

また、暗闇の中でも参加者が安全にプログラムを楽しんでいただけるよう、2mの身体的・物理的距離（フィジカル・ディスタンス）を確保しながらプログラムを進行します。

### ダイアログ・イン・ザ・ダーク「対話のある家」

#### 第31回「真っ暗の中で天体観測を楽しむ夕べ」概要

- 開催場所 : グランフロント大阪 北館ナレッジキャピタル 4階(大阪市北区大深町 3番 1号) 積水ハウス「SUMUFUMULAB(住ムフムラボ)」
- 開催期間 : 9月10日(木)～10月26日(月)
- 開催時間 : 1日3回開催 11:30～12:40、13:30～14:40、15:30～16:40
- 所要時間 : 70分程度
- 参加人数 : 各回4人様(先着順・予約制)
- 参加対象 : 小学生以上
- 参加料金 : 大人3,500円/学生2,500円/小学生1,500円(税込)
- チケット発売 : 9月1日(火)正午～
- 定休日 : 火曜日・水曜日
- 申込方法 : 予約状況確認・申込はWEBから <http://www.sumufumulab.jp/did/>
- 「対話のある家」お問い合わせ事務局 : 0120-39-9683 (11:00～18:00 ※土日祝日除く)

## 積水ハウスとDIDの共創プログラム「対話のある家」について



見て触れて楽しめる DID「対話のある家」の展示コーナー

積水ハウスは「生涯住宅」の思想のもと、長年にわたり「スマートユニバーサルデザイン」などの研究活動を行ってきました。その一環として、「感じる力」「関係性の回復」「多様性を認める」を目的に、対話する場を提供し続ける DID との共創プログラム「対話のある家」を実施。「純度100%の暗闇」の中で、住まいにおける様々な生活シーンを体験し、日常では得られない気づきやコミュニケーション向上の機会を広く提供します。

さらに、「わが家」を世界一幸せな場所にする」というビジョンを実現するために、住まいの快適性を深化させる研究にも活かしてまいります。